

令和3年度（2021年度）熊本県立中学校入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した選抜実施のガイドラインに関する
Q & A

令和2年11月30日
熊本県教育庁県立学校教育局高校教育課

Q 検査前にやっておくべきことはありますか？

A 検査日の7日程度前から、朝などに体温測定を行って、体調の変化を確認してください。検査前の2週間以内に発熱・咳等の症状がある場合、あらかじめ医療機関を受診してください。

Q 当日受検できないのはどのような場合ですか？

A 次の1～3のいずれかにあてはまる場合は受検できません。

- 1 新型コロナウイルス感染症と診断され、検査当日が就業制限の期間内にある場合
- 2 感染が疑われる者として新型コロナウイルス検査を受け、結果が判明していない場合
- 3 新型コロナウイルス感染症と診断された者の濃厚接触者として、検査当日が保健所の健康観察の期間内にある場合

ただし、発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、一定の条件のもと、受検できます。

Q 無症状の濃厚接触者が受検できるのはどのような場合ですか？

A 次の1～4の条件をすべて満たせば受検できます。

- 1 自治体によるPCR検査又は検疫所における抗原定量検査の結果、陰性であること
- 2 受検当日も無症状であること
- 3 公共の交通機関（電車、バス、タクシー等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて検査場に行くこと
- 4 終日、別室で受検すること

Q 無症状の濃厚接触者について、どのような手段で検査場に行けばよろしいですか？

A 自家用車等の利用をお願いします。なお、自家用車等の利用が困難な場合は、

人との接触を避けるために、時間をずらしたり、人が密集する場所を避けるなどして検査場に行くことを条件に、自転車や徒歩も考えられます。

その際は、在籍小学校長をとおして、出願先の県立中学校長へあらかじめ連絡しておく必要があります。

Q 新型コロナウイルス感染症感染者等に対する特別措置の対象となるのはどのような場合ですか？

A 新型コロナウイルス感染症等やむを得ない理由により、県立中学校入学者選抜の適性検査及び面接を受検することができなかった者が対象です。原則として、適性検査Ⅰ、適性検査Ⅱ、面接のいずれか一つでも受検した場合は、特別措置の対象となりません。ただし、次の場合は特別措置の対象となります。

- ① 検査の途中で、濃厚接触者であることが判明し、受検を途中で取りやめた場合
- ② 体調不良のため受検を途中で取りやめ、その後新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合

Q 検査当日マスクは必要ですか？

A 必要です。各自飛沫感染防止のためのマスクを持参し、指示がある場合と昼食時以外は常に着用してください。フェイスシールドやマウスシールドの着用のみでの受検は認めません。特別な事情によりマスクの着用が困難な場合は、在籍小学校長をとおして出願先の県立中学校長へあらかじめ連絡しておく必要があります。

Q 手指の消毒液等は準備してありますか？

A 各検査室に速乾性アルコール製剤が準備してあります。使用することが難しい場合は、これに代わるものを各自で準備して手指消毒を行ってください。

Q 検査当日の服装について注意することはありますか？

A 検査室では換気を行うため、上着など暖かい服装を準備してください。

Q 昼食はどこでとるようになりますか？

A 昼食が必要な場合は受検する出願先の県立中学校が指定した席でとることになります。感染拡大防止のため、受検者同士の会話、接触は控えてください。

Q 休憩時間に荷物の持ち込みは可能ですか？

A 持ち込み可能な物、時間等については、出願先の県立中学校の指示に従ってください。